様式1-1

# 平成26 年度（ 25 年度実施分） 事務事業目的評価表

記入日　平成 26 年 10 月 30 日

1 事務事業の現状（DO）

| 事務事業名 | No. 590501 | スポーツ教室開催事業 | 主管課名 | スポーツ課 |
|---|---|---|---|---|
| この事務事業の位置 | 政策 | 誰もが健康で生きがいのある暮らし | | |
| | 施策 | 生涯スポーツができ、健康で元気なまち | 課長名 | 深津　弘樹 |
| | 基本事業 | 健康づくり教室の充実 | | |

## (1)事業の概要

親子体操教室、幼児体育教室、スタンツ教室、幼児運動教室の各教室を前期、後期に分けて実施

**(5)活動指標(事務事業の活動量を表す指標)** ･･･数値は(9)

| | 名　　称 | 単位 |
|---|---|---|
| ① | 応募者数 | 人 |
| ② | 教室開催数 | 回 |
| ③ | | |

その指標

| (25年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等) | 親子体操教室・幼児体育教室・スタンツ教室・幼児運動教室の各教室を前期、後期に分けて実施。応募者多数の場合は、初めて参加する人を優先とした抽選を行い、参加者を決定する。講座の最終日に参加者全員にアンケートを取り、次回の教室に活かす。 |
|---|---|
| 26年度計画 | □前年と同様 ■変更あり → 変更内容：開催する種目を変更する。 |

**(2)対象(この事業の対象、範囲となる人、物)**

①市内の２～３歳の親子数
②市内の４～５歳の幼児数
③市内の小学校１～３年の児童数

その指標

**(6)対象指標(対象の大きさを表す指標)** ･･･数値は(9)

| | 名　　称 | 単位 |
|---|---|---|
| ① | 市内の２～３歳の親子数 | 組 |
| ② | 市内の４～５歳の幼児数 | 人 |
| ③ | 市内の小学校１～３年の児童数 | 人 |

**(3)意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)**

①親子のふれあいの方法が身につく。
②体を動かすことの楽しさを理解する。
③スポーツへの関心が持てる。

その指標

**(7)成果指標(意図の達成度を示す指標)** ･･･数値は(9)

| | 名　　称 | 単位 |
|---|---|---|
| ① | 方法が身についた親子の数 | 人 |
| ② | 理解できた幼児の数 | 人 |
| ③ | 関心を持った児童の数 | 人 |

**(4)結果(上位基本事業の意図)**

日常的にスポーツをし、仲間作りに取り組んでもらう。

その指標

**(8)結果の成果指標(上位基本事業の成果指標)** ･･･数値は(9)

| | 名　　称 | 単位 |
|---|---|---|
| ① | スポーツ教室に参加した人の人数 | 人 |
| ② | | |
| ③ | | |

## (9)事務事業の各種指標の実績と見込及び目標

| 指標＼年度 | | 単位 | 24年度実績値 | 25年度実績値 | 26年度計画値 | 27年度目標値 | 28年度目標値 | 29年度目標値 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| (5)の活動指標 | ① | 人 | 534 | 474 | 400 | 400 | 400 | 400 |
| | ② | 回 | 9 | 8 | 6 | 6 | 6 | 6 |
| | ③ | | | | | | | |
| (6)の対象指標 | ① | 組 | 1,367 | 1,324 | 1,400 | 1,400 | 1,500 | 1,500 |
| | ② | 人 | 1,412 | 1,376 | 1,400 | 1,400 | 1,500 | 1,500 |
| | ③ | 人 | 2,185 | 2,142 | 2,200 | 2,200 | 2,300 | 2,300 |
| (7)の成果指標 | ① | 人 | | 146 | 160 | 160 | 160 | 160 |
| | ② | 人 | | 161 | 160 | 160 | 160 | 160 |
| | ③ | 人 | | 70 | 80 | 80 | 80 | 80 |
| (8)の結果の成果指標 | ① | 人 | 3,117 | 2,378 | 2,500 | 2,500 | 2,500 | 2,500 |
| | ② | | | | | | | |
| | ③ | | | | | | | |

**(10)予算費目**　会計　01 一般会計　款 10　項 06　目 01

| (11)コスト | | 年度 | 24年度実績値 | 25年度実績値 | 26年度計画値 | 27年度目標値 | 28年度目標値 | 29年度目標値 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 事業費 (決算又は予算額) | | 単位 | 1,389 | 1,475 | 1,933 | 1,938 | 1,959 | 1,959 |
| A 財源内訳 | 国庫支出金 | 千円 | 623 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 県支出金 | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 地方債 | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | その他 | 千円 | 557 | 1,226 | 662 | 662 | 662 | 662 |
| | 一般財源 | 千円 | 209 | 249 | 1,271 | 1,276 | 1,297 | 1,297 |
| 人件費B | | 千円 | 1,082 | 1,913 | 1,913 | 1,913 | 1,913 | 1,913 |
| | 正職員従事時間×人数 | 時間×人 | 41 × 7 | 86 × 6 | 86 × 6 | 86 × 6 | 86 × 6 | 86 × 6 |
| | 正職員以外の人件費 | 千円 | | | | | | |
| その他費用C | | 千円 | 130 | 85 | 85 | 85 | 85 | 85 |
| トータルコストA+B+C | | 千円 | 2,601 | 3,473 | 3,931 | 3,936 | 3,957 | 3,957 |
| 単位あたりコスト(トータルコスト/(6)の対象指標) | ① | 千円/ 組 | 2 | 3 | 3 | 3 | 3 | 3 |
| | ② | 千円/ 人 | 2 | 3 | 3 | 3 | 3 | 3 |
| | ③ | 千円/ 人 | 1 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 |

様式1-2

| 2 環境変化と住民意見等 | 事務事業名 | No. | 590501 | スポーツ教室開催事業 |
|---|---|---|---|---|

**(1)この事務事業はいつから開始したのか？**

かなり前　　から

**(2)この事務事業を開始したきっかけは？**

市民の健康保持とスポーツ推進のため、生涯スポーツにわたり、スポーツに親しめるような教室を開催。

**(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？**

■ 変化していない
□ 変化している → 変化した内容

**(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？**

定員の拡充、回数の増加を求める声が多いが、予算規模が縮小されている現状ではこれ以上の定員の拡充や回数の増加は困難である。また、施設の確保も現状の回数でも、確保が困難な状況にある。

| 3 評価（SEE） | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 目的妥当性 | (1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？<br>また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？ | □法定受託事務<br>■自治事務 | 根拠法令 | 法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する | |
| | | | 根拠法令 | スポーツ基本法 | |
| | | | この事務を行う根拠又は理由 | 基本計画内で市民の週一回以上のスポーツ実施率を２人に1人（５０%）にすることを目指している。 | |
| | (2)この事業の意図は結果（基本事業の意図）に結びつきますか？ | ■結びつく<br>□結びつかない | 理由 | | |
| | (3)対象を見直すこと（対象の拡大又は縮小）はできませんか？ | ■できる → ■拡大<br>□できない → □縮小 | 内容 | 人数や回数の拡大は、予算、施設のキャパシティー上難しいが、対象年齢の変更や、高齢者向けの教室は検討の余地がある。 | |
| | (4)意図を見直すこと（意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込み）はできませんか？ | □できる → □追加 / □拡充 / □絞込み<br>■できない | 内容 | | |
| 有効性 | (5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？ | ■影響が大きい<br>□多少影響がある<br>□影響はない | 理由又は内容 | | |
| | (6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？<br>※1-(7)の成果指標を向上させることはできませんか？ | ■できる<br>□できない | 理由又は内容 | 受講可能な年代の拡充や、開催教室内容の変更、講師の変更等。 | |
| | (7)類似又は関連する事業はありませんか？<br>また、類似事業との再編で費用対効果が向上しませんか？ | □ある → □庁内事業 / □庁外事業<br>■ない | 類似事業名 | | |
| | | | 類似事業との再編の可能性 | □ある → 内容<br>□ない | |
| 効率性 | (8)現在の成果水準のままで事業費を削減する方法はありませんか?(仕様や工法の変更、住民の協力など) | ■ある<br>□ない | 内容 | 講師料の削減を図る。市民ニーズに応えた教室の実施。<br>スポーツ振興くじ助成金の対象となる用具を多く使用する。 | |
| | (9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？) | ■ある<br>□ない | 内容 | 民間、総合型地域スポーツクラブ等で普及してきた種目については、スポーツ教室で行わず、他の種目を行う。 | |
| 公平性 | (10)受益者負担はありますか？<br>また、受益者負担割合は適正ですか？ | ■ある → ■現状で適正<br>□ない → □検討が必要<br>□受益者がいない | 内容 | | |

| 4 改革改善案（PLAN） | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| (1)今後の事業の方向性 | □拡大 | □改善 | ■現状維持 | □縮小 | □統合 | □廃止・休止 |
| | コストの方向性 | → 維持 | 事業費の方向性 | → 維持 | 成果の方向性 | → 維持 |
| (2)改革・改善案<br>※対象、意図、手段等の見直しなど | | | | | | |